焼津市　認知症地域支援推進員　通信

おむすび通心

第２号
2021年 秋

皆さん、こんにちは！

私たち、焼津市の認知症地域支援推進員です。焼津市に住んでいる皆さんに、私たちの活動を知っていただきたく「**おむすび通心**」を発行しています。今回が、第2号です。季節ごと、年４回発行を目指しています。「**おむすび通心**」の名前には、人と人の心を結びたい・つながりたいという意味が込められています。この　通心」を手に取って下さった皆さんが、認知症について考えるきっかけになればうれしいです。

認知症かるたの読み札と名称募集中！

認知症があってもなくても、誰もが安心して暮らせる街づくりに取り組んでいます。その一つの取り組みとして、たくさんの方に参加していただいて、認知症かるたを製作中です。ぜひ、皆様も　読み札」や　名称」を考えてご応募ください。お待ちしています。

・応募方法

市役所・公民館・焼津市立病院・ウエルシップ・ほほえみ・市内４か所の地域包括支援センターに設置してある応募箱をご利用ください。（上の写真）

＊焼津市のホームページからも応募できます。

・募集期間は、十一月末までです。

どうぞお急ぎください。

・問い合わせ先

認知症かるた制作実行委員会
地域包括ケア推進課内
電話　６２６－１２１９）

９月は世界アルツハイマー月間でした。

少し前のことになりますが、９月の　世界アルツハイマー月間」に合わせて、市内いろいろな場所が認知症支援カラーのオレンジ色に染まりました。市内の認知症サポーター養成講座の講師でつくるボランティア団体　焼津市キャラバン・メイト」では、認知症への理解を呼びかけるポスターとステッカーを作成し、福祉関係の施設や車両に張り出しました。来年の９月には、市内をもっともっとオレンジ色でいっぱいにしていきたいと思っています。

【発行】焼津市　地域包括ケア推進課
各地域包括支援センター　北部・中部・南部・大井川）
第２号編集／大井川